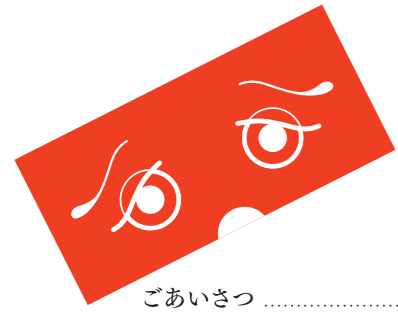




FUKUOKA
DESIGN
AWARD
2017



ごあいさつ Greetings	2
概要 Outline	3
審査委員 Judges	4
総評 General Comment	5
大賞 Grand Prize	7
金賞 Gold Prize	9
流通部門賞 Distribution sector Prize	12
入賞 Design Prize	13
歴代大賞商品 Award winning goods up to now	19

Ogawa Hiroshi

小川 洋

福岡県知事



福岡デザインアワードを受賞された企業ならびにデザイナーの皆さまに、心からお祝いを申し上げます。

デザインは、商品の色や形といった外見だけでなく、社会の課題を解決し、生活者のニーズに応える新たな価値を創造する力を秘めており、企業が売上げを伸ばし発展していく上で、欠かすことのできない要素です。

県では、県内に高度な技術を有する企業が多数存在し、また、芸術工学系の大学やデザイン事務所が集積している強みを生かし、平成9年に福岡県産業デザイン協議会を設立しました。本協議会を中心に、デザインの活用により課題解決を目指すワークショップの開催やデザイナーとの共同開発を支援するマッチング事業の実施、小売業者との連携による販売会や大規模展示会への共同出展など、県内企業の皆さまのデザイン力の向上から販路開拓に至るまで、総合的に支援しています。

本県におけるデザイン施策の中核事業として平成11年にスタートした福岡デザインアワードは、今年で19回目を迎えました。これまでに600を超える企業が本アワードでの受賞を果たしており、多くの企業が受賞をきっかけに新たなビジネスチャンスを獲得され、販路拡大につなげておられることを嬉しく思っています。

今後もこの福岡デザインアワードを通じて、福岡県発の新たなヒット商品が一つでも多く生まれ、日本全国、そして、世界に広がっていくことを願っています。

Karaike Koji

唐池 恒二

福岡県産業デザイン協議会 会長
(九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長)



第19回福岡デザインアワード受賞者の皆さま、誠におめでとうございます。

今回から応募対象を福岡県内から全国に拡大し、全国132社から147商品の応募をいただきました。九州近県はもとより、関東圏からも多数応募いただいたことを嬉しく思っています。

今回は、大賞を受賞した株式会社BOOKの「廃校利活用事業『いいかねPalette』」を始め、ものづくりの枠を超えて地域の資源や魅力を上手く取り込んで事業全体をデザインした取組みが注目を集めました。

賞の選考にあたり、ご尽力を賜りました審査委員の皆さま、また、開催にあたってご協力をいただきました関係者の皆さまに心より御礼を申し上げます。

「グッド デザイン イズ グッド ビジネス」の言葉が示すとおり、商品の色や形、パッケージなどの見た目のデザインに留まらず、ビジネス全体をデザインしていくことは、物語性に満ちた事業や魅力豊かな商品・サービスの創出へとつながり、企業に更なる成長と発展をもたらします。

この福岡デザインアワードが、全国の優れたデザインと競う場となり、皆さまのビジネスに活力を与える機会となっていくこと、そして受賞後の皆さまの成長と発展の物語に心から期待しています。

福岡県産業デザイン協議会では、引き続き企業の皆さまのデザイン活用と販路拡大に向けた取組を支援して参ります。次回も皆さまの優れたデザインの応募をお待ちしています。

Outline

概要

開催主旨

企業のデザイン力の向上と生活者のデザインマインドの高揚を目的に、中小企業者等が製造・販売する商品の中から、市場性を有しオリジナリティの高いデザイン性に優れた商品を表彰するもの。

開催日時

平成29年11月7日(火)

13:30→16:00…公開審査
13:30→18:00…応募商品展示会

平成29年11月8日(水)

10:00→15:00…応募商品展示会
15:00→16:00…表彰式(各賞発表・審査講評)

会場

JR九州ホール(福岡市博多区博多駅中央街1-1)

主催

福岡県、福岡県産業デザイン協議会

後援(順不同)

九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、株式会社井筒屋、株式会社岩田屋三越、株式会社東急ハンズ博多店、株式会社博多大丸、朝日新聞社、一般社団法人共同通信社福岡支社、産経新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社西部支社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、RKB毎日放送、NHK福岡放送局、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、TVQ九州放送、福岡放送、九州産業大学長山本盤男、九州大学、西日本工業大学、麻生建築&デザイン専門学校、専門学校日本デザイナー学院九州校、福岡デザイン専門学校、北九州総合デザイナー協会、公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会、一般社団法人日本空間デザイン協会、公益社団法人日本クラフトデザイン協会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本サインデザイン協会、公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、一般社団法人福岡中小企業家同友会、公益財団法人福岡県中小企業振興センター、福岡県中小企業団体中央会、北九州地域中小企業支援協議会、福岡地域中小企業支援協議会、筑後地域中小企業支援協議会、筑豊地域中小企業支援協議会

応募資格

日本国内に事業所等をおく中小企業者及び小規模企業者等。

応募対象

日本国内において製造または販売している商品・サービスのうち、次の要件を満たしているもの。

- ・反復生産が可能なもの。
- ・概ね5年以内に開発されたもの。
- ・現在販売中または今年度販売予定のもの。

応募区分

- A 衣料・アクセサリ
(衣服、バッグ、時計、貴金属など、身につけて使用するもの)
- B 食品
(食材や製法にこだわった飲食に関するもの)
- C 健康・美容・福祉用品
(健康グッズ、化粧品、医薬品、介護用品など身体に働きかけるもの)
- D 生活雑貨・生活用品
(生活用品、文具、玩具など、主に手に取って使用するもの)
- E 家具・インテリア
(家具、畳などにおいて使用するもの、照明、カーテンなど空間を構成するもの)
- F 産業・商業・公共空間機器
(OA機器、医療設備など事業活動や公共空間において使用するもの)
- G 情報・サービス
(ソフトウェア、デジタルコンテンツなどサービスを提供するもの)
- H イベント・地域活動
(スポーツイベント、地域行事・催事に関するもの)



FUKUOKA DESIGN AWARD

福岡デザインアワード シンボルマーク D/平松 暁
Design<D>に翼をつけた福岡の<ふ>が、アジアへ、そして世界へ羽ばたく姿と、<D>と<ふ>に架けられた虹が、新商品開発の未来性をアピールしています。そして、商品が提供する機能や効用とデザイン、人と社会、そして人と環境などのバランスを大切にしたいというメッセージが込められています。

Judges

審査委員

審査委員長

森田 昌嗣 九州大学 大学院 芸術工学研究院 教授、デザインディレクター

審査委員

※五十音順・敬称略

青木 幹太 九州産業大学 芸術学部 デザイン学科 教授
石村 一枝 株式会社石村萬盛堂 専務取締役
岩崎 充子 株式会社井筒屋 本店 営業政策室 営業推進グループ 宣伝担当エキスパート
大倉 紀子 株式会社ジャンスマリー 代表取締役
大庭 香代子 学校法人九州興学園 専門学校 日本デザイナー学院 校長
大歯 滋喜 合同会社オッカーテクノロジー 代表
尾方 義人 九州大学 大学院 芸術工学研究院 准教授
かねこしんぞう 株式会社インデックスプラス 代表取締役
清須美 匡洋 九州大学 大学院 芸術工学研究院 教授
久保 紀子 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 福岡地区代表幹事
神谷 昌秀 福岡県工業技術センター 所長
杉本 美貴 九州大学 大学院 芸術工学研究院 准教授
鈴木 貴之 東神開発株式会社 営業本部 営業企画部 MDグループ MD担当次長
津岡 卓央 株式会社インキューブ西鉄 常務取締役営業部長 兼 天神店店長
中島 浩二 西日本工業大学 デザイン学部 情報デザイン学科 教授
中村 俊介 株式会社しくみデザイン 代表取締役
平田 信治 株式会社ロフト 天神ロフト館長
松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役
圓山 和久 株式会社東急ハンズ 執行役員 博多店店長

